

明けましておめでとうございます

昨年4月、箕輪町農業委員会は改選となり、新しい3年任期の船出をいたしました。若輩会長ゆえたどたどしい運営が続く時期もありましたが、10回の総会を経て本来の軌道に乗ったところで新年を迎えることができました。ひとえに、みなさまの農業・農地そして委員会に対するご理解とご協力のおかげでございます。誠にありがとうございます。

ご存知のとおり、需要減による米価の下落、就農者の高齢化や不足、遊休農地の増加など、農業を取り巻く環境は年々厳しさを増しています。「5年後の農業・農地の姿形さえ霞んで見えない」という声さえ聴こえます。しかし、執行機関としての職務の遂行はもちろんのこと、地域の農業の諸課題の解決に向け、みなさまのお知恵もお借りしながら、できることから具体的な活動に取り組んでまいります。

コロナ禍により、集会・懇談会や出張研修のできない状況が2年近く続き、今期の委員会活動の礎としていたコミュニケーション充実の機会すら作れずにはいましたが、このところのコロナ禍の沈静化により、委員会は徐々に活動を活発化させております。本年も引き続き、ご協力をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

会長 鈴木 健二

農業 極め人

柴 壽(しば ひさし)さんは、長岡でブドウ9種類(30a)、リンゴ(20a)を主に栽培されています。平成21年には上伊那農業名人「農業ブドウ栽培名人」に認定されています。学業を終えられてから県職員として50年間、主に果樹関係の部門で活躍されました。「良い苗木から良い果物ができる」とことと「技術」をモットーに高品質の果物作りに励んでいらっしゃいました。中でも自身が須坂果樹試験場長の時に開発に携わった「ナガノパープル」は長野を代表する品種になりました。栽培の手助けをされてきた奥様の柴 令子(しば のりこ)さんは良きパートナーであり、壽さんとともに大きな功績を残されました。

自宅のブドウ園では、植えてから50年の巨峰とリザマートが大木になっています。訪れたときは新しい赤系のスカーレットと糖度22.9度のナガノパープルを試食させていただきました。高糖度の果実は甘さが上品で美味しく、今でも口の中に残っています。



柴 壽さん(85)

令子さん(79)

モグラは、主に畑の土手や建物の塀際などの深い所に寝床を作ります。そこから畑の中や土手沿いに通路としてのトンネルを掘り巡回して、餌となるミミズや土中のカブラヤガ（ネキリ虫）など落ちてくる生き物を捕食します。モグラは肉食系で植物の根などは食べないので「畑の掃除屋さん」とも呼ばれます。また大食漢で、1日のうち8時間は掘ったトンネルの中を餌探しに巡回します。

畑の中に作られるモグラ塚はトンネル掘削時の土の廃棄場所です。モグラを退治したい場合は、比較的新しいモグラ塚を探し、そこにフルーツ味の風船ガムを3粒ほど入れ、ガムが埋もれないように土を被せて置くと良く効きます（ガムが消化されずに腸まで達することで絶命する）。なお、ガムは人の匂いが付かないようにゴム手袋などで扱ってください。

モグラの害とよく間違えられる畑のトンネル被害にネズミの害があります。玉ねぎやジャガイモのマルチの下や土手などにネズミの穴が見つかります。ネズミのトンネルは所々で地表への出口を開けているので、モグラの穴と区別できます。そのようなネズミの種類としては、体長12cm程度のハタネズミと8cm程度のハツカネズミがほとんどです。雑食性で春と秋が繁殖期で、イモ類・ニンジン・カブや、雑草の種などを餌にして子育てに励みます。ネズミの厄介なところは縄張りがあることです。ある所に住む個体を殺しても、別の個体はその縄張りに入り込むので、駆除が難しい害獣なのです。土手などの巣穴周りの草刈りをして巣穴を表面に出しておくと、イタチ・キツネ・タヌキ・ネコ・トンビなどが捕食しやすくなります。「フルーツ味の風船ガムがネズミにも効いた」という報告もありますが、定かではありません。

目から うろこ編 その三 「もぐら」

唐澤 金実さん（沢）



モグラ塚



ハリネズミ

営農組合・団体活動紹介編

福与の農地を守る会活動(福与)



芋づるを取り除きます



機械で掘り取ります



10月16日に焼酎芋の収穫作業をしました。品種はコガネセンガン、遊休農地15aで栽培しています。この日の作業には会員15名が芋ほり機で掘り上げた芋を丁寧にコンテナに入れ酒造メーカーに納めました。

12月には上伊那焼酎シリーズ「伊那八峰」の箕輪ブランド「みのわ」として販売を開始しています。

東箕輪営農組合活動(長岡・南北小河内)

4家族が、田植え、草取り、稲刈りまで、1年を通して農業体験をしました。



10月10日に稲刈りを実施



束ね方教わります



はぞも自分たちで立てます



無農薬栽培のもち米(品種:白毛餅)を収穫し、11月28日に餅つきで感謝祭を行いました。

農地相談を開催しています!!

相談例

高齢であり後継者もない。
自分の農地を耕作してくれる人、
買ってくれる人を探している。

利用権設定が間もなく終了。
耕作してくれる人が見つからない。

果樹園を持っているが、自分では維持管理が難しい。
今後、果樹を引き継いでくれる人を探している。
引き継いでくれるなら、使っている機械を譲渡したい。



農業委員会では、このような相談に委員が当番制で対応させていただきます。すぐに良い結論が出るとは限りませんが、いろいろな提案・助言をさせていただき、難題の事案については、地元の農業委員が問題解決に向けて引き続き相談しながら検討を進めます。

今後の予定

日時：1月14日（金）・3月15日（火）
午前9時～

場所：役場202会議室

※ 相談には事前の予約が必要です。

農業委員会事務局（0265-79-3170）へお問い合わせください。

箕輪町農業委員会の各地区担当委員（任期：2024年3月まで）

唐澤 金実	沢上北部1組 79-5668	唐澤 俊秀	中原2組 79-5783	藤森 英雄	木下南城 79-4596	井口 雅文	福与卯の木 79-3801
大槻 憲治	沢15組 79-6116	春日 初(会長代理)	松島西小路 79-4370	小松 孝寿	木下南原 79-5219	金澤 博(農地部長)	長岡大門 79-5428
藤田 久一	大出4組 79-5525	唐澤 健二	松島春日町 79-6467	櫻井 克成	木下一の宮2 79-8536	上田 千志	南小河内 北部 79-5711
関 幹子(農政部長)	八乙女1組 79-3894	小野健一郎	松島南町3 79-0530	赤沼 好秋	富田2組 79-5861	鈴木 健二(会長)	北小河内 中村 79-6212
小林 正俊	下古田1組 79-3312	倉田 孝子	木下上一東 79-5172	唐澤 由寛	中曽根1組 79-5010		
唐澤 稔	上古田3組 79-4027	原 美鈴	木下南部 79-3138	藤澤 昭二	三日町上棚 79-4959		

JA上伊那北部営農センター
農事組合法人みのわ営農 → 79-0636

地区営農組合（5地区）：連絡先は上記の農業委員会の各地区担当委員におたずねください

北部（沢/大出/八乙女/下古田）、中部（上古田/中原/松島）、南部（木下/富田/中曽根）、箕輪（三日町/福与）、東箕輪（長岡/南・北小河内）

箕輪町農業委員会だより 第9号 発行2022年1月1日
農業委員会事務局（役場 産業振興課内）0265-79-3170

編集後記：令和3年から新しい年へ。猛威をふるった新型ウィルス感染症はこれで落ち着くのでしょうか…影響を受けた農家さんは良い方向へ向かうのでしょうか…農閑期。引き続き忙しい方、束の間の休息に体を休める方。新しい年が実りある年でありますように。（猫鈴）